



- ① 憶神社 ② 住吉神社 / 流鎚馬
- ③ 大路の薬師堂 ④ 山中貞則顕彰館
- ⑤ 岩川八幡神社 / 弥五郎どん祭り
- ⑥ 芙蓉之塔 ⑦ 岩川官軍墓地
- ⑧ 薩軍の墓
- ⑨ 熊野神社 / 鬼追い ⑩ 澤田神社
- ⑪ 日光神社 ⑫ 太田神社



憶神社

① あおきじんじゃ
[すえよし]
MAP P7. D4



妊婦さんにオススメ!
「小戸池」の
お水を飲んで
安産祈願
しよう。

憶神社は、古事記や日本書紀の神話と縁が深く、イザナギノミコトがお祓いをなされた聖地として、奈良時代に創建されたと伝えられる神社です。境内には「小戸池」があり、ここに湧き出る清水は御神水とされ、「これを妊婦が服すれば安産と成す」といわれています。拝殿横には「安産子育て蔵(通称おっぱい水)」があり、お地藏様のたわわな乳房から勢いよく水が飛び出します。令和3年10月にオートバイ神社に認定されました。



住吉神社 / 流鎚馬

② すみよしじんじゃ / やぶさめ
[すえよし] MAP P7. C4

11月の第3日曜日、住吉神社で「豊祭」が行なわれます。流鎚馬は、今年の五穀豊穡と来年の豊年満作を願って行われる伝統行事です。昭和56年鹿児島県無形民俗文化財に指定されています。



大路の薬師堂

③ おおじのやくしどう [すえよし] MAP P7. D4

大路の薬師堂には、室町時代の造立と推定される木彫りの薬師如来立像と小ぶりな十二神将像10体が安置されています。特に薬師如来立像は廃仏毀釈の影響を受けておらず保存状態も良く必見です。また、周囲の林も美しく整備されており薬師堂が地域の人々に大切に守られている様子がよく感じられます。



薬師如来は病気を平癒し、心身の健康を守ってくださると言われています。如来様の程やがな表情に癒されよう!

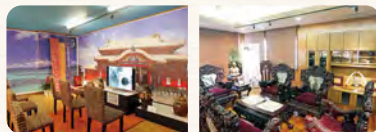


山中貞則顕彰館

☎0986-76-3836

④ やまなかさだのりけんしょうかん [すえよし] MAP P7. C3

鹿児島が生んだ昭和・平成の大政治家、山中貞則氏の信念や政治活動、功績を紹介しています。



- 入場料 無料
- 開館時間
午前9時～午後5時
(入館は、16時30分まで)
- 休館日
月曜日、祝日の場合は翌日
12月28日～1月4日





高架橋の下をくぐる、
イナバウワーは圧巻!



岩川八幡神社 / 弥五郎どん祭り

⑥ いわがわはちまんじんじや / やごろうどんまつり [おおすみ] MAP P6.C4

毎年11月3日、「県下三大祭り」の一つ「弥五郎どん祭り」が行われます。弥五郎どんは、身の丈4尺85釐の大男で、25反もの梅染めの衣を身に纏っています。祭りの見どころは何と云っても、岩川八幡神社から市街地を威風堂々と練り歩く「浜下り」です。

平成4年には、スペインのバルセロナで行われた巨人万博にも参加し名声を博しました。令和7年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。



芙蓉之塔

⑥ ふようのとう [おおすみ] MAP P7.C5



太平洋戦争末期に造られた岩川飛行場の発着所跡。昭和20年5月から、美濃部正少佐率いる芙蓉部隊により使用され、沖縄方面に出撃。同53年11月11日、慰霊塔が建立され、平和のシンボルとして戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えています。

岩川官軍墓地 (史跡 昭和49年3月8日指定)

⑦ いわがわかんぐんぼち [おおすみ] MAP P6.C4

明治10年(1877)2月、旧薩摩藩の士族を中心とした反政府暴動が起きました。いわゆる西南戦争(西南の役)です。この戦いは同年9月24日に西郷隆盛が自刃するまで、九州の中部・南部を舞台として展開し、市内でも6月末から7月24日都城が陥落する間、各地で激しい戦闘が起きています。



弥五郎伝説の里近くにある官軍墓地は、主に百引・大崎・岩川等で戦死した者や、都城病院で病死した者を埋葬した墓地で、全部で80基程ありますが、埋葬者の出身地は全国に渡っています。

現在、県内に残る官軍墓地は、当市と鹿児島市の2ヵ所。昔ながらの形を残しているのはここだけです。

薩軍の墓 (史跡 昭和60年5月指定)

⑧ さつぐんのはか [すえよし] MAP P6.C4



西南戦争に関する墓がひっそりと残されています。これは、明治10年(1877)7月下旬、岩ノ上から坂口坂、大沢津の坂を上って来た官軍と戦って戦死した西郷軍の墓といわれています。この塚の上に自然石を配したシンプルな墓で、刻字も無く、実際誰が葬られたのは全く分かりません。

「勝てば官軍、負ければ賊軍」といいますが、岩川の官軍墓地と比較すると扱いが対照的で、まさに当時の勝者と敗者の歴史を感じさせる史跡です。



熊野神社 / 鬼追い

⑨ くまのじんじゃ / おににおい [すえよし] MAP P7.C3



毎年1月7日、熊野神社領域で「鬼追い」が行われます。この鬼は、招福除災の善鬼とされ、25歳の厄男が鬼となって、無数の御幣を身に纏った鬼とつけ（付添い役）が縦横無尽に駆け巡ります。鬼が激しく暴れるほどその年は五穀豊穡になると言い伝えられている伝統行事。また「鬼の手」で叩かれるか、鬼の御幣をちぎり取れば1年健康であるといわれています。平成6年鹿児島県無形民俗文化財に指定。



澤田神社

⑩ さわだじんじゃ [たからべ] MAP P6.C2

戦国時代に建てられた澤田神社には、7つの面があり、その内の1つは、島津忠国が奉納した約570年前の面で、澤田神社よりもさらに古い歴史を持っています。



曾於市の神社で ご朱印めぐり

歴史ある曾於市の神社をめぐり、ご朱印集めを楽しもう！



岩川八幡神社 ⑤ MAP P6.C4

◆ 奇数日の午前中対応

八幡神社は万寿2年(1025年)京都の石清水八幡宮より勧請。大正3年現在地に移転。

昭和13年には社殿を新築し、祭神は、応神天皇をはじめ武内宿弥、神功皇后、玉依姫命、仲哀天皇、天照大神、伊邪那岐命、保食神。



日光神社

⑪ MAP P6.B2

◆ 1月2日対応、他の日は要電話
 圖(一社)曾於市観光協会 ☎0986-28-0111



日光神社は、奈良時代の和銅3年(710年)に鴨頼長によって創建されたと言い伝えられ、祭神は天照大神、加茂上下大明神の合殿。

財部という地名に密接なかかわりのある神社でもあります。

熊野神社

⑫ MAP P7.C3

圖(一社)曾於市観光協会 ☎0986-28-0111

鬼追いの行われる熊野神社には、境内に五輪塔があります。鬼が暴れまわる参道には、もと光明寺の仁王像が2体鎮座し、この仁王像は本尊を守護する役割があります。

祭神は、国常立命、伊邪那岐命、伊邪那美命。



太田神社

⑬ MAP P6.C5

圖(一社)曾於市観光協会 ☎0986-28-0111

祭神である太田根古命は、崇神天皇の時代、流行していた疫病を鎮めたことから、病気平癒の神として崇められてきました。

宝物として古鏡が現存しており、そのうち6面は市指定文化財となっており、大隅郷土館に展示してあります。

